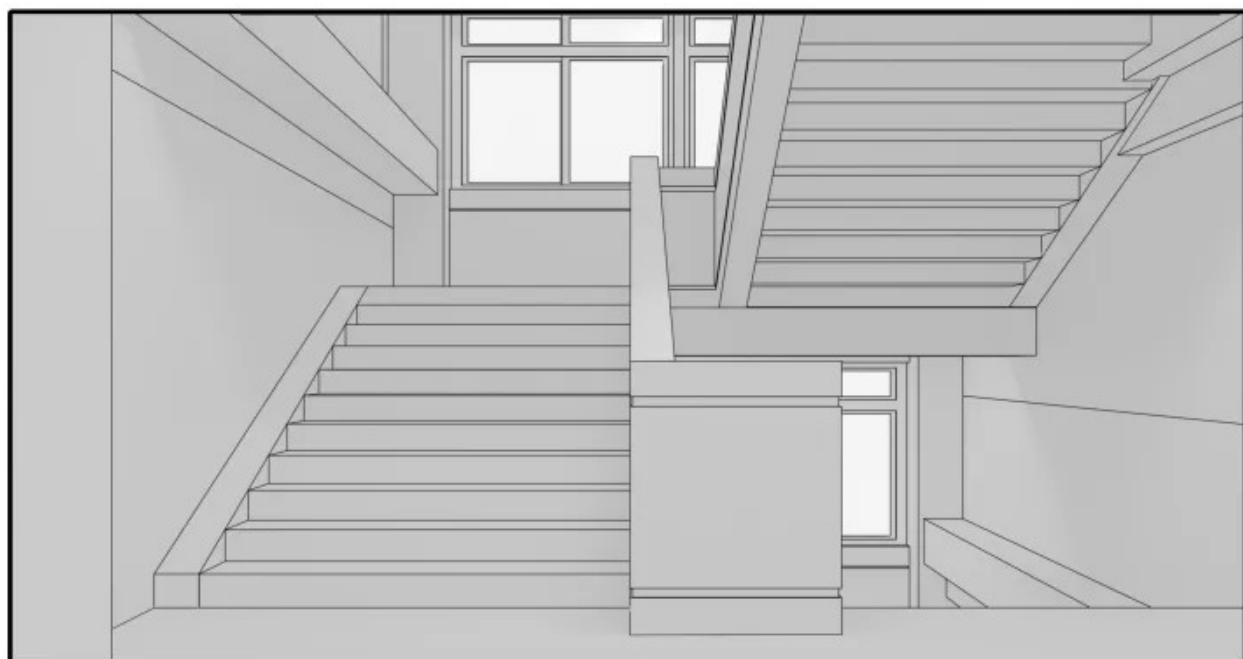
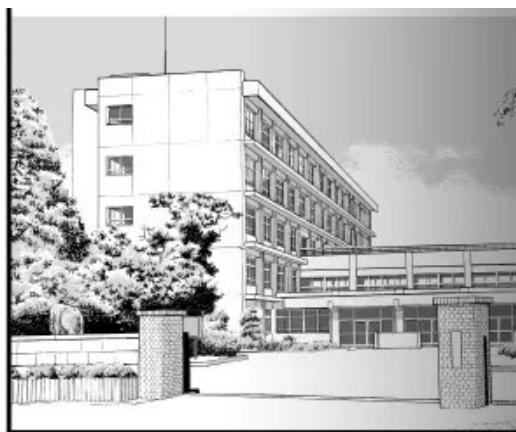
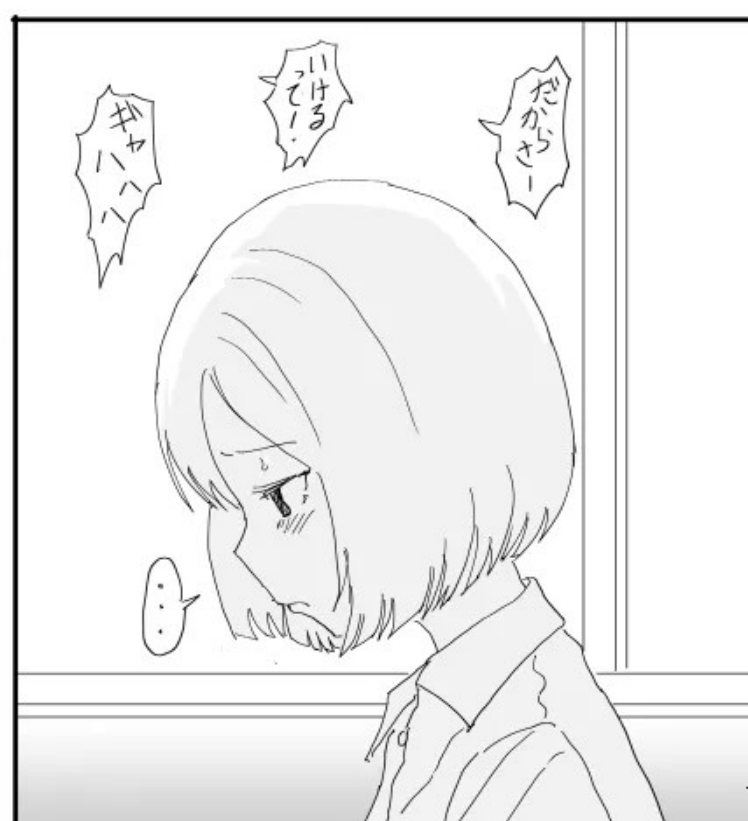
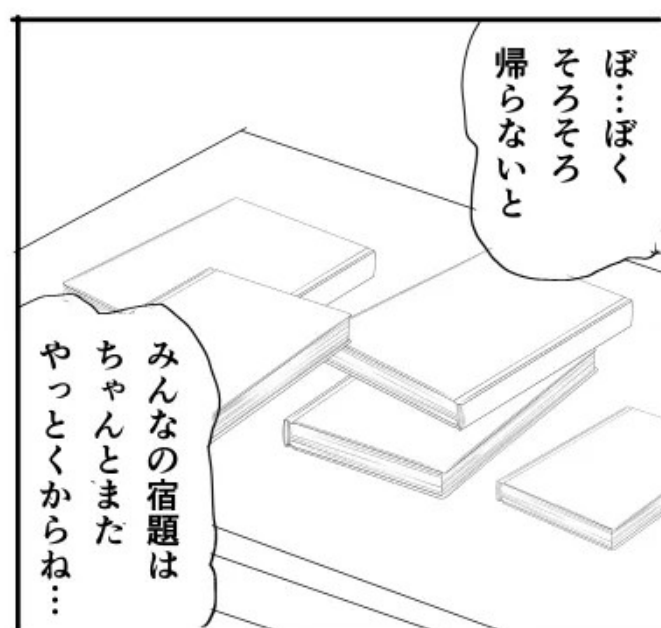
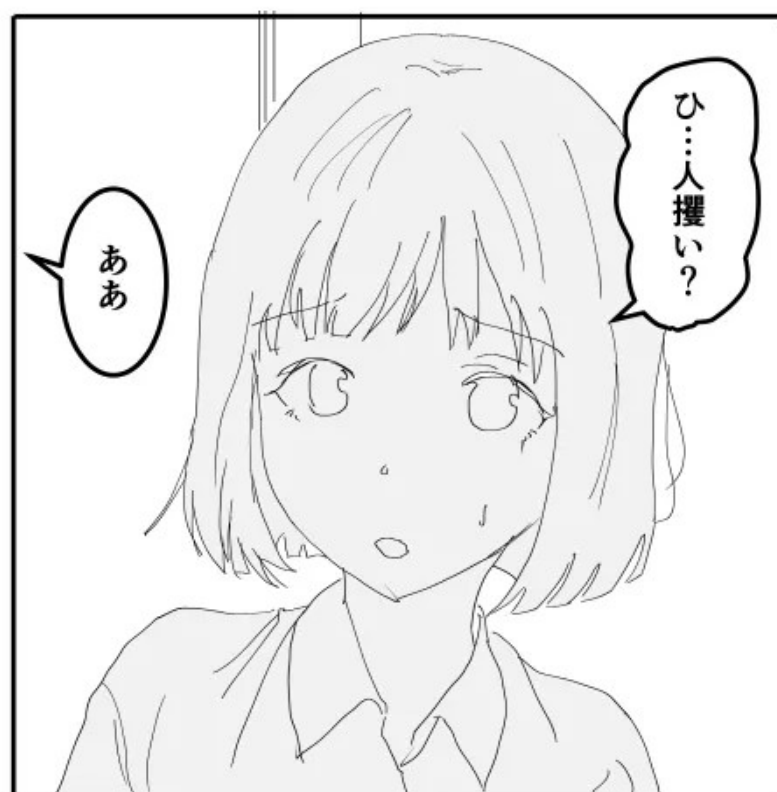


学校裏敷の幽霊屋敷のお姉さん



DOJIN
R18
成人向け





そんで
その話には
続きがあるんだ

...

サユン...

学校の側に
ボロボロの
幽霊屋敷があるだろ？

あそこに住んでる
妙な女が攫ったって
女子どもが噂してた

それに
何故か

噂ではその女は
背がとても高く

いつも
白いワンピースに
大きな帽子を
被っていて

その長い髪の毛で
顔の半分を
常に隠しているんだ



眼球が
無いそうだ

何故顔を
隠してる
かって？

その女の
髪の下には…

ー横からの
引きの「マ」ー



なんでそんな
酷いこと…

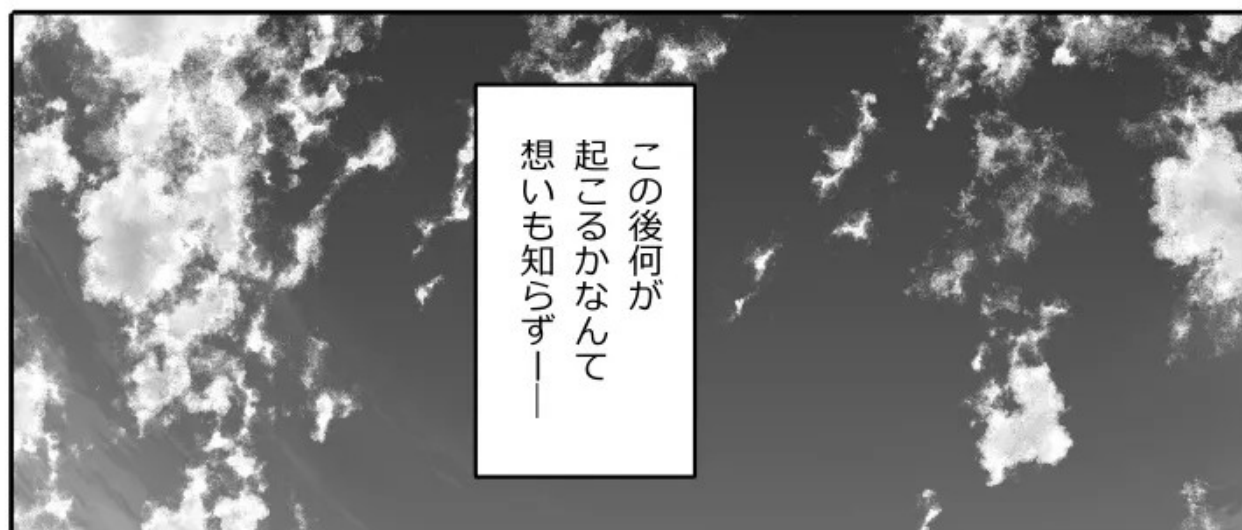
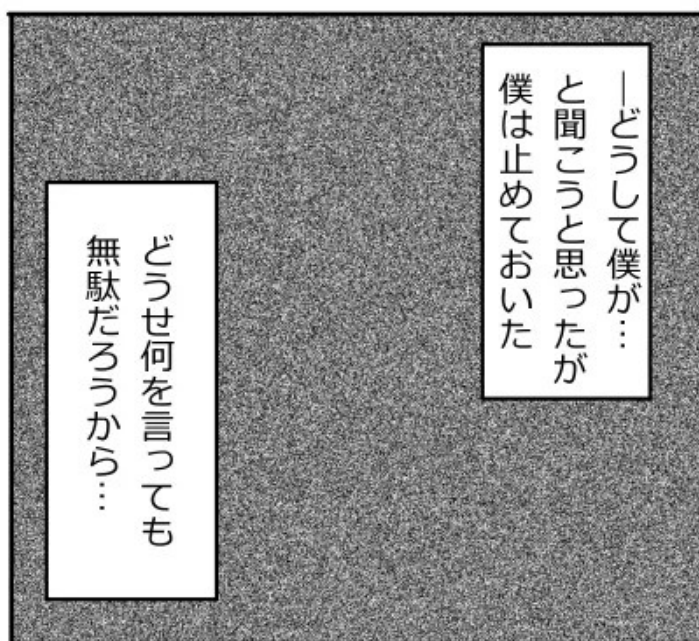
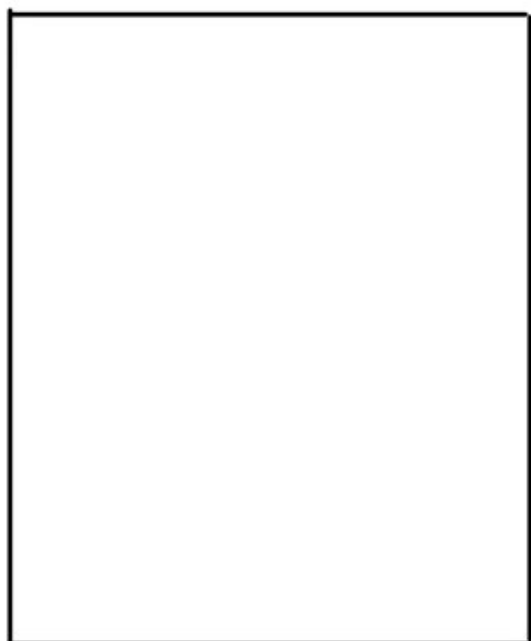
さあ？

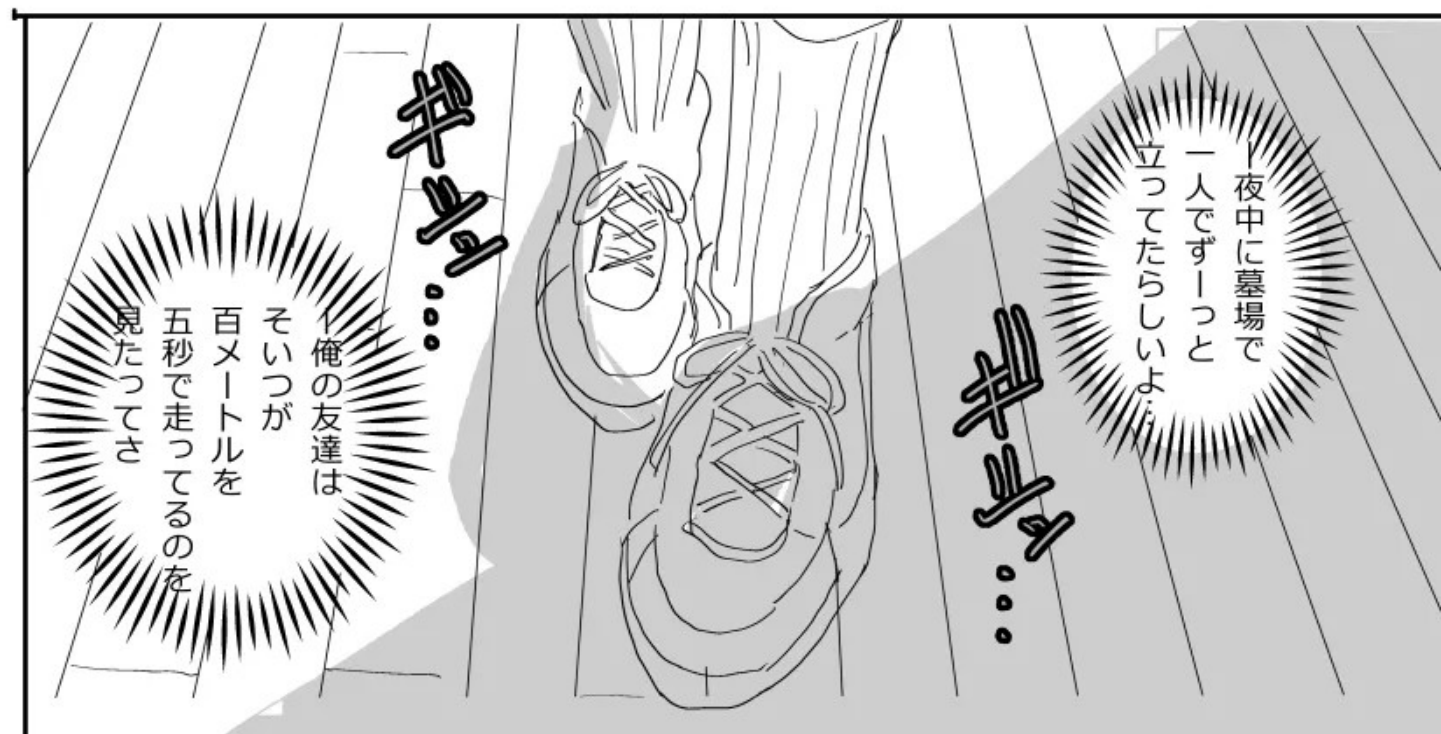
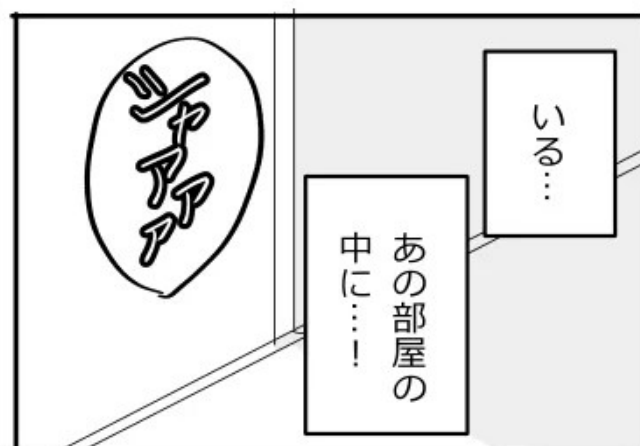
なんでも
まだその女が
俺らぐらいの頃
同じクラスの
男たちに彫刻刀で
エグられたらしい

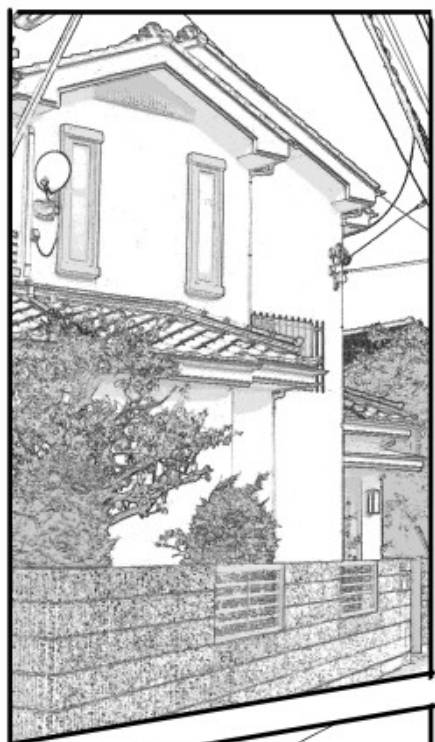


ーだからその
復讐として

そいつらと
同年代の男を
狙って襲って
るんだってさ







おはよう...

／＼／

／＼／



いいか
お前が逃げないか
確かめるから

ー見上げた

角度の
家のコマー

その女の写真を
しっかりと
撮ってこいよ

ーポケットの中の
スマホのコマー

勝手に入っちゃ
ダメだね…

でも写真を
撮ってこなきゃ…
またあいつらに…

ヒューン
ヒューン

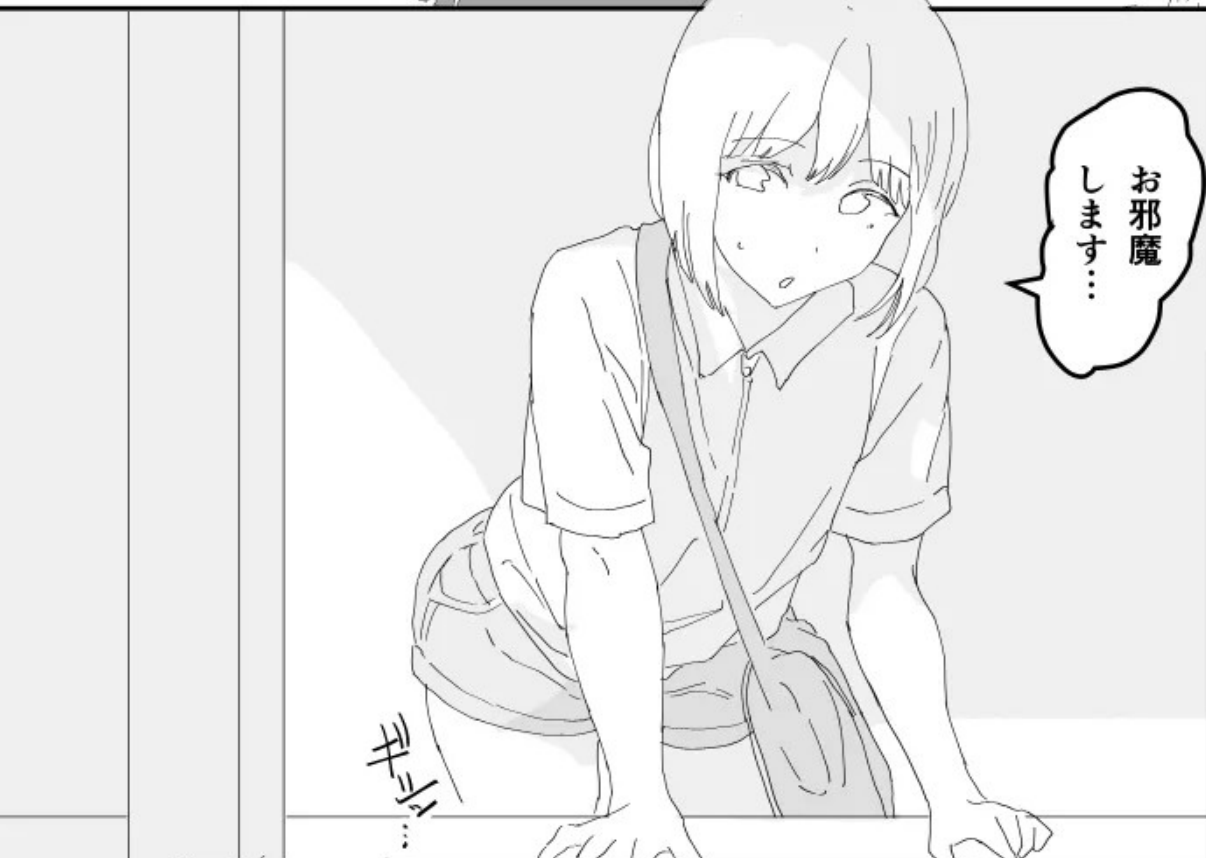
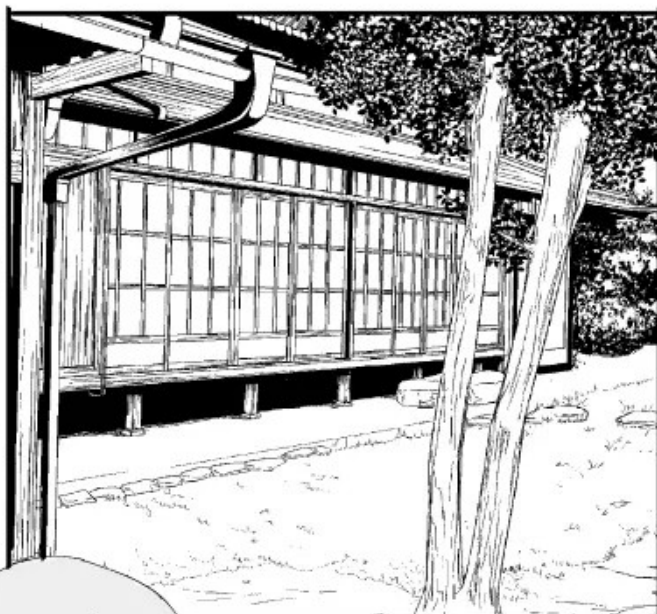
…とりあえず
庭のほうに
周ってみて

いなかったら
今日は帰ろう…

トボ…
トボ…

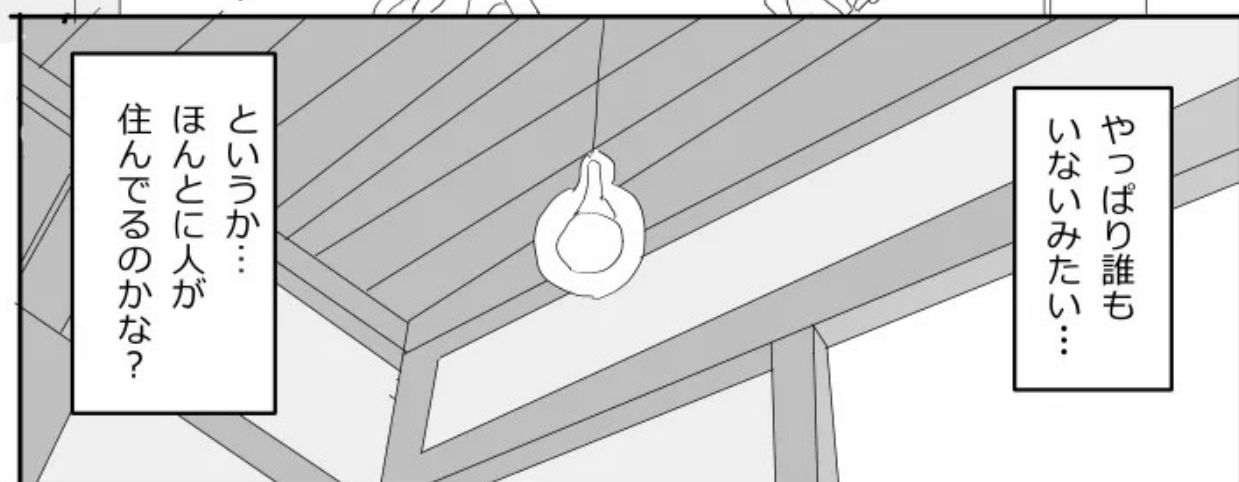


ここから
入れそう…



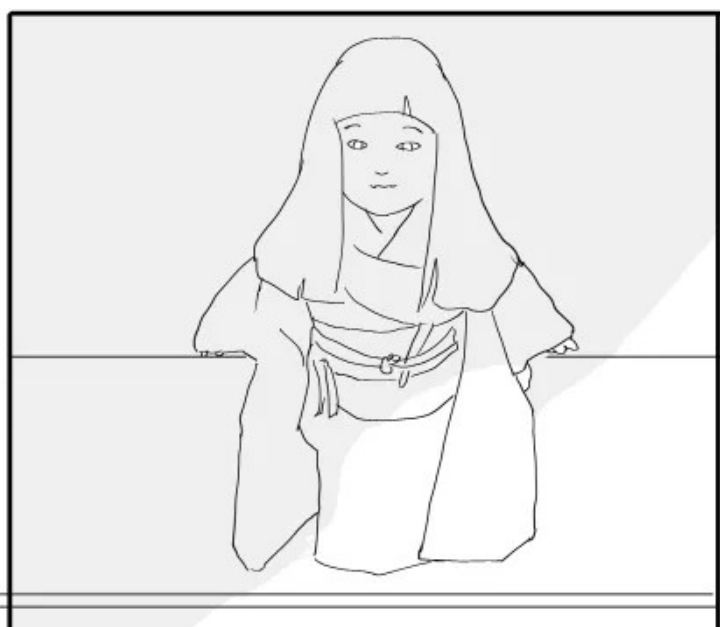
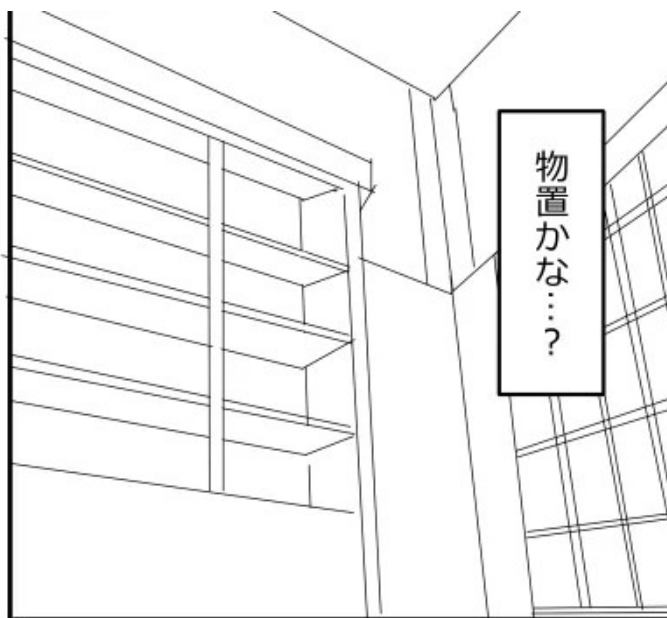
お邪魔
します…

ギョッ…



やっぱり誰も
いないみたい…

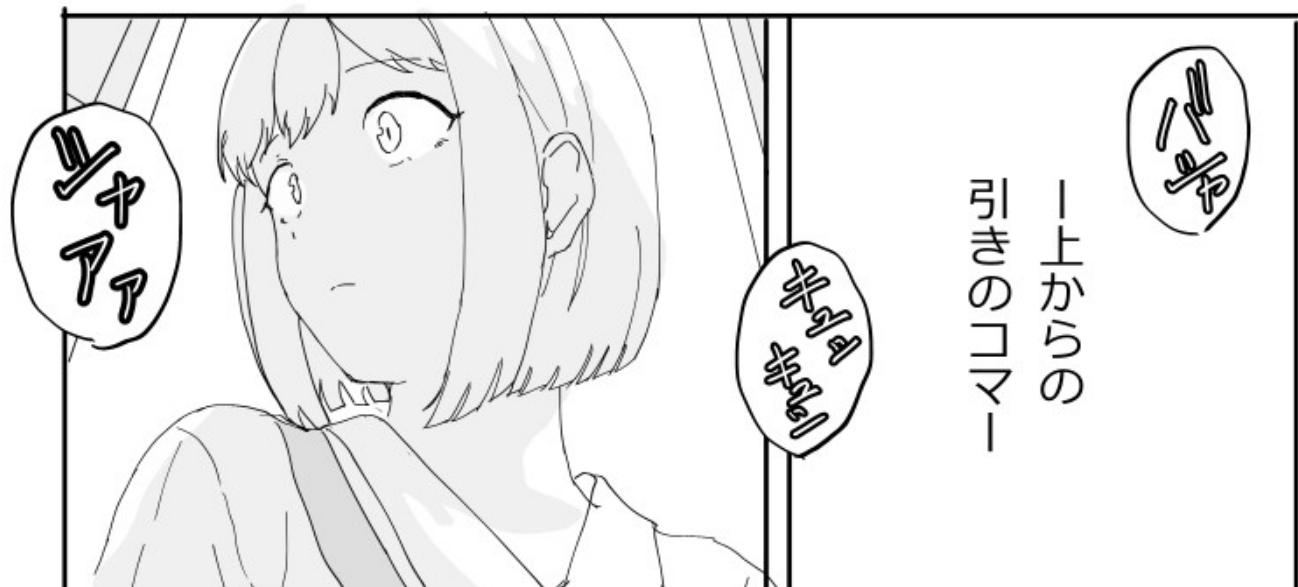
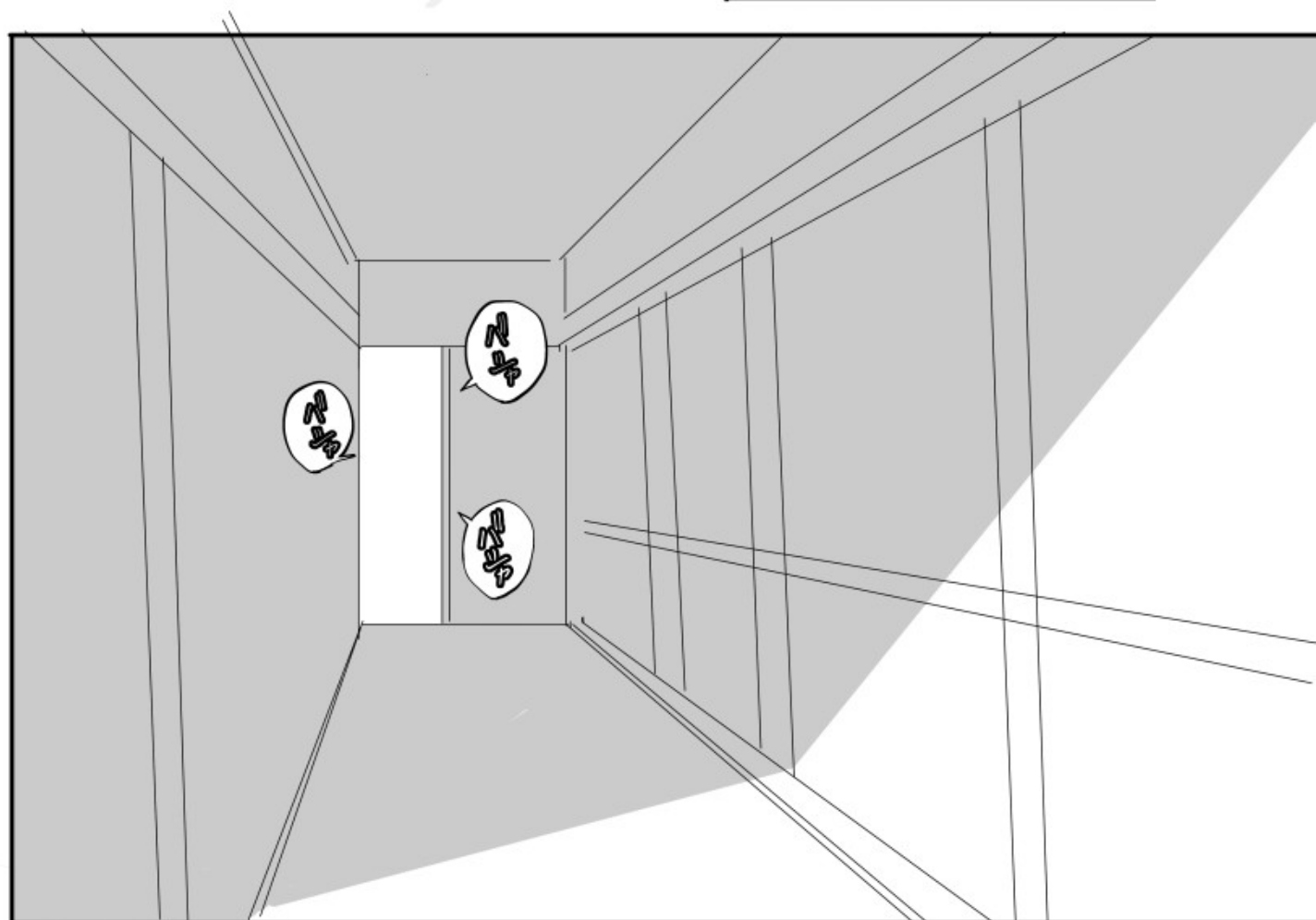
というか…
ほんとに人が
住んでるのかな？



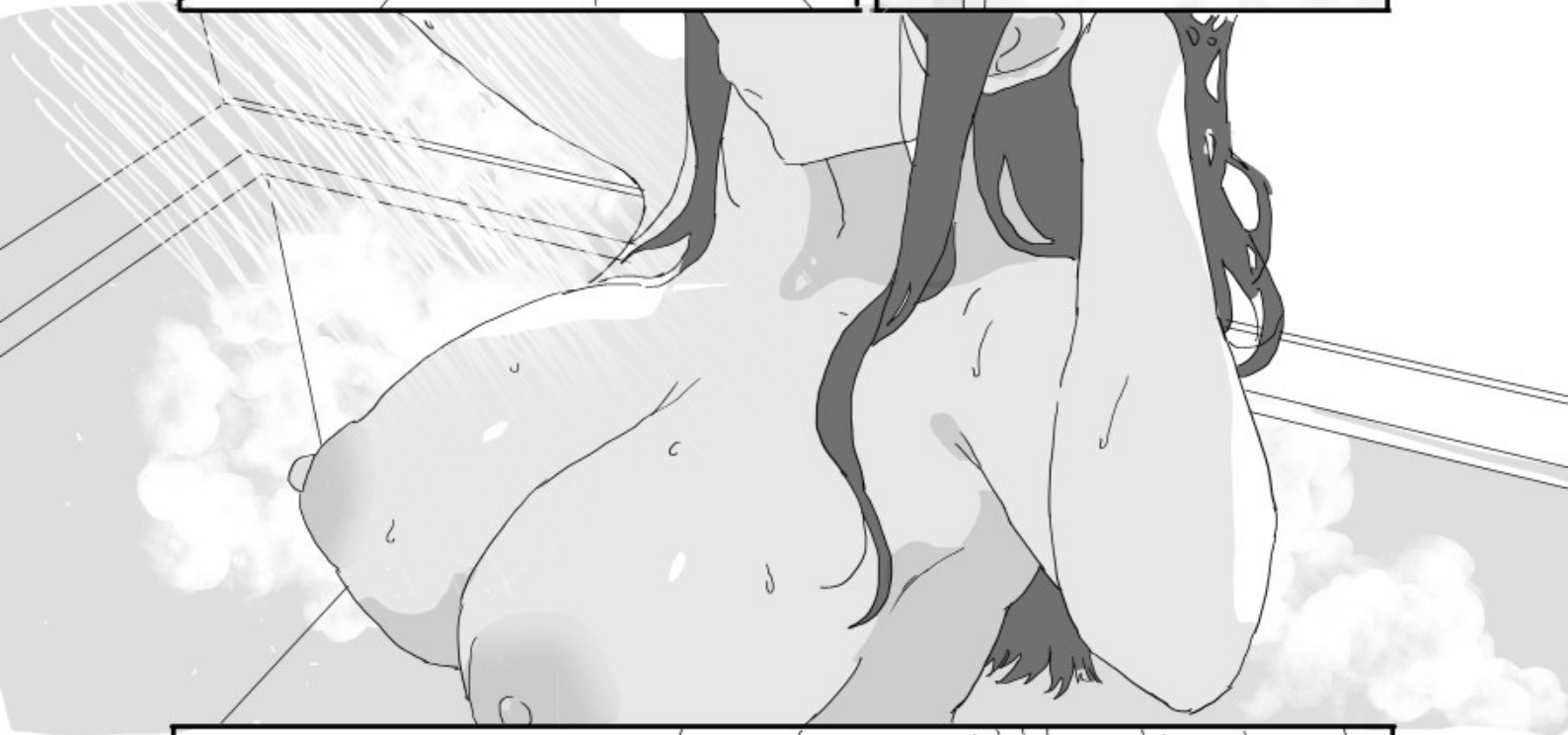
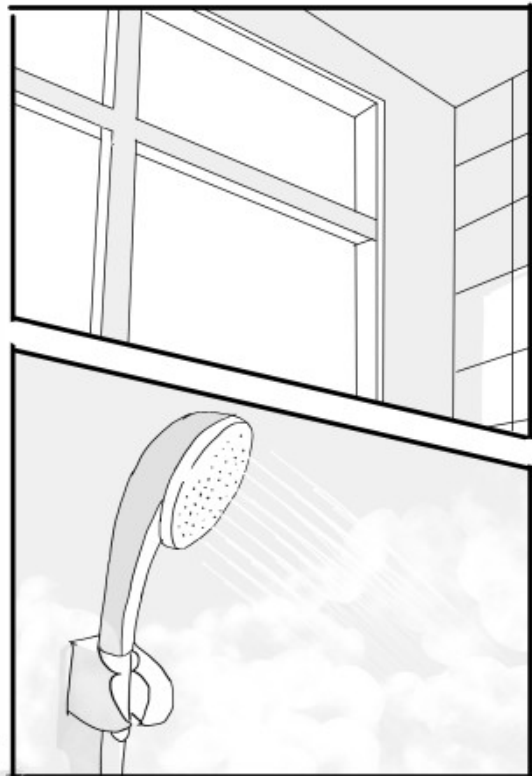


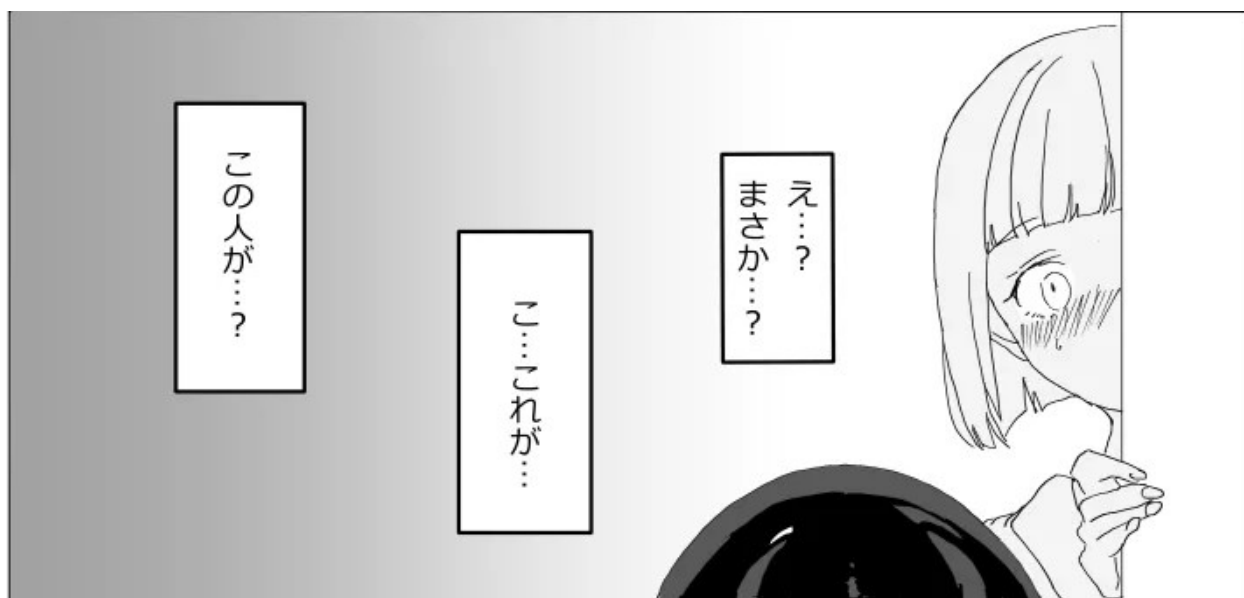
やっぴり
変なところ…

今日は諦めて
このまま—



—上からの
引きの「ム—





え...?
まさか...?

こ...これが...

この人が...?



都市伝説の化け物の
お姉さん...!?

二人の
引きの「マー



ツカ
アア
アア



噂通り髪の毛で
顔は隠れてるけど……

…おっぱい
大きい…

すごく綺麗な
お姉さん…



僕の眼は
釘付けになった



何よりも



初めての大人の
女の人の裸…



カ
シ
ヤ

カ
シ
ヤ

カ
シ
ヤ

カ
シ
ヤ

—二人の引き—

カ
シ
ヤ



ーゴミ捨て場の引きー

ボロボロでも
新しいのでも
何でもいから

ーもしあの女に
見つかったら
大丈夫な方法がある

えっ？

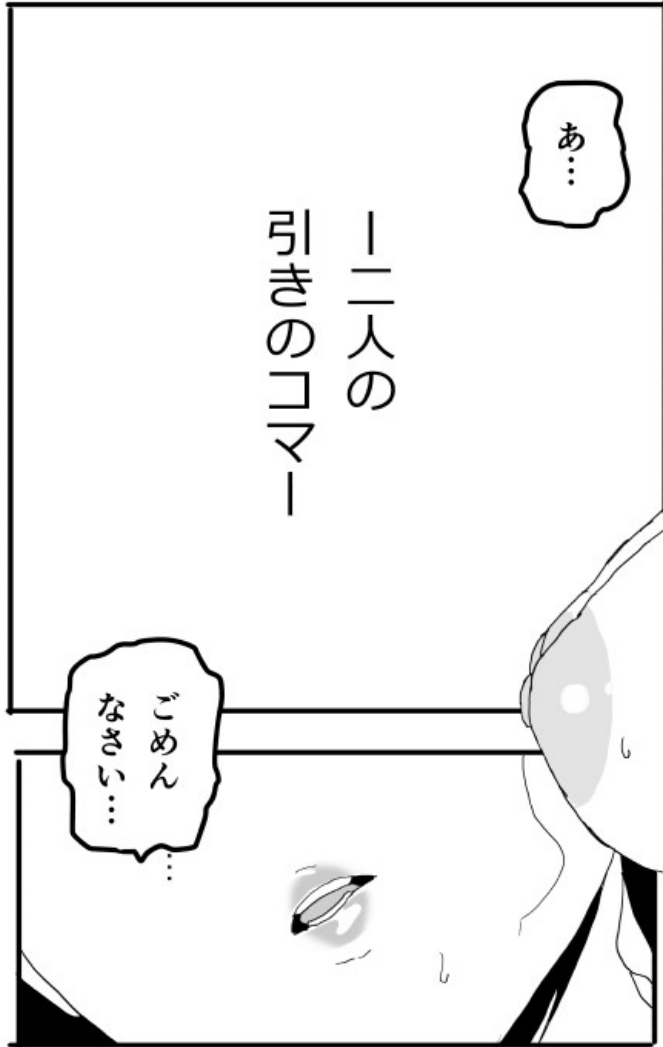
人形を
プレゼントすると
助かるらしい

鞆にでも
入れて
持ってけよ

これだけ撮ったら
もう充分かな…？

最後に一枚…

ス…

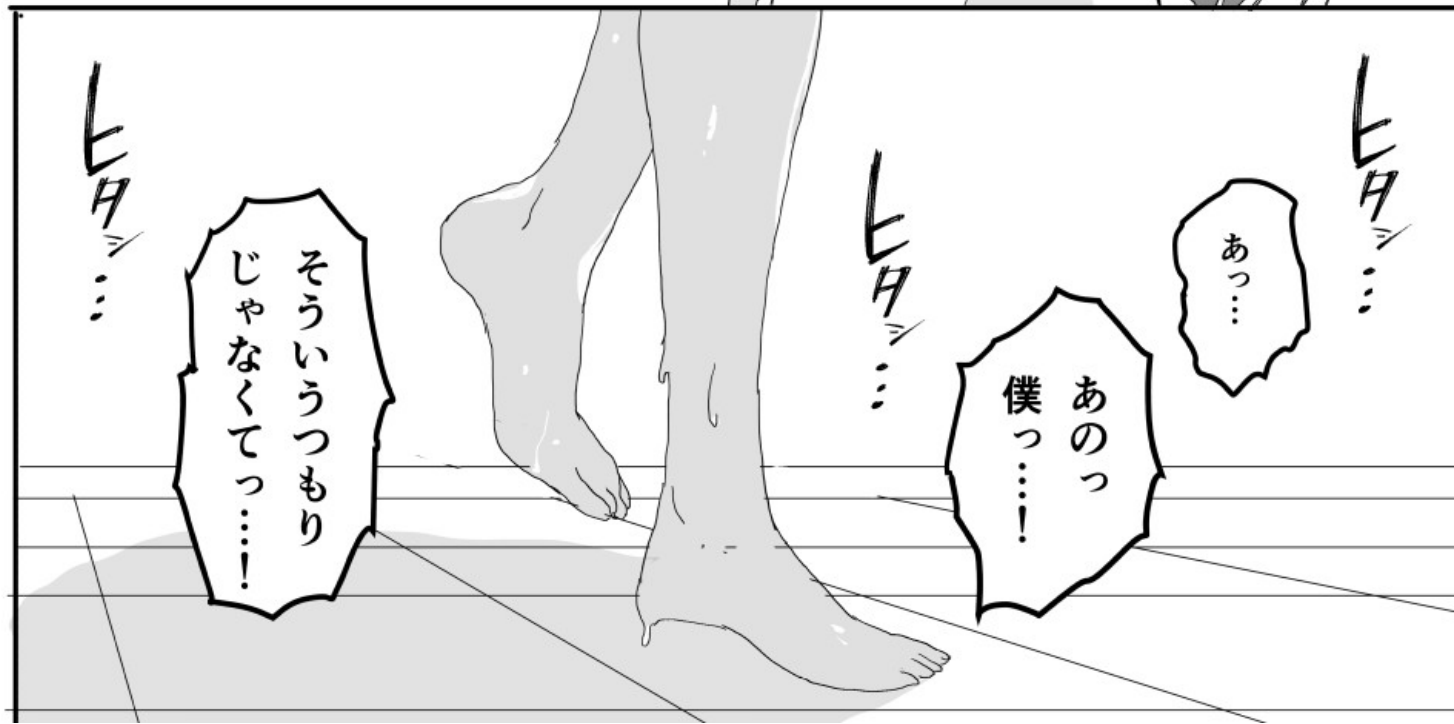


二人の
引きの「ムー

あ...

ごめん
なさい...

カ
シ
ヤ



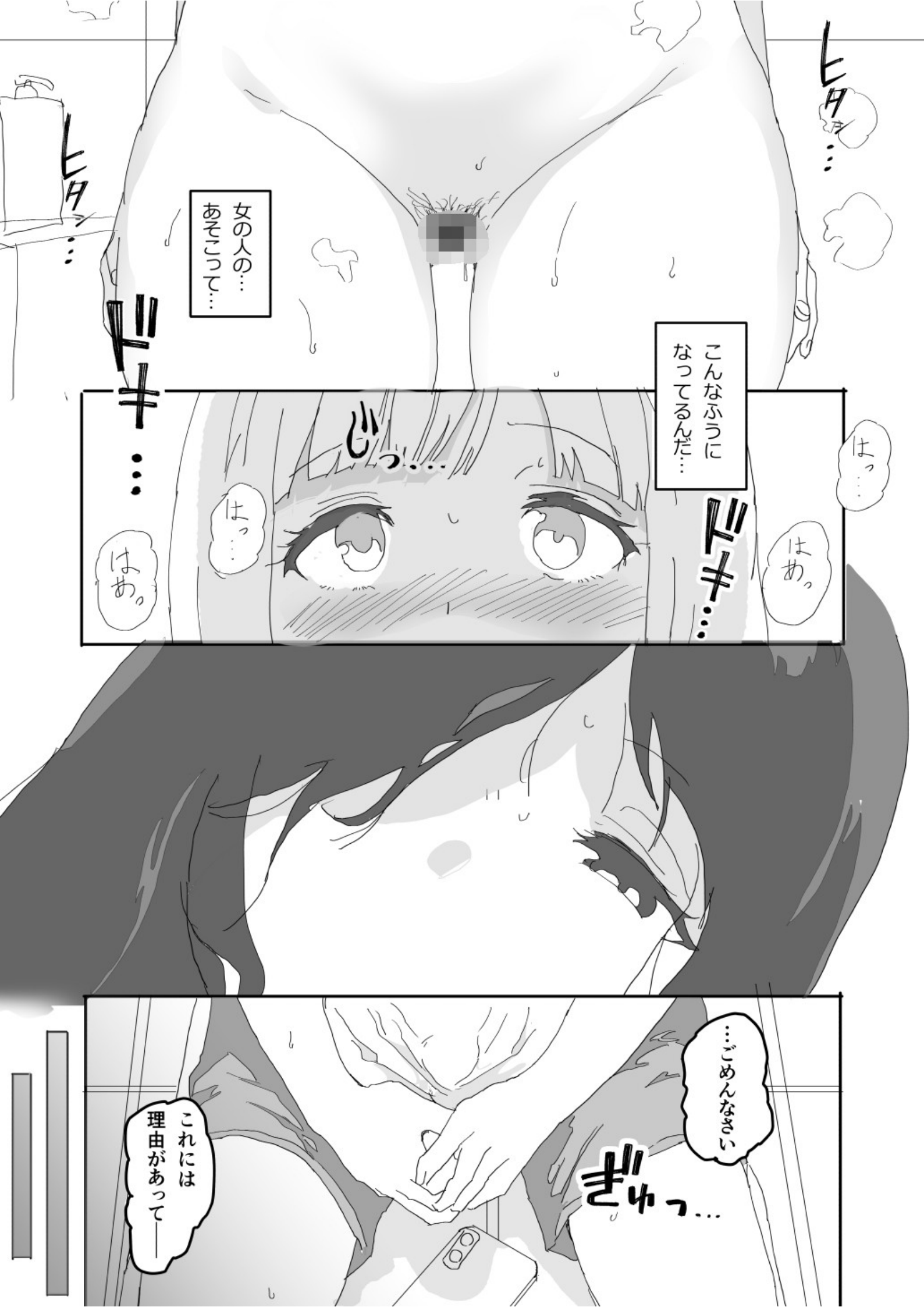
あ...

あ...
僕っ...!

あ...

あ...
僕っ...!

あ...



女の人の...
あそこって...

こんなふうにな
ってるんだ...

じっ!...

はっ...

はあ...

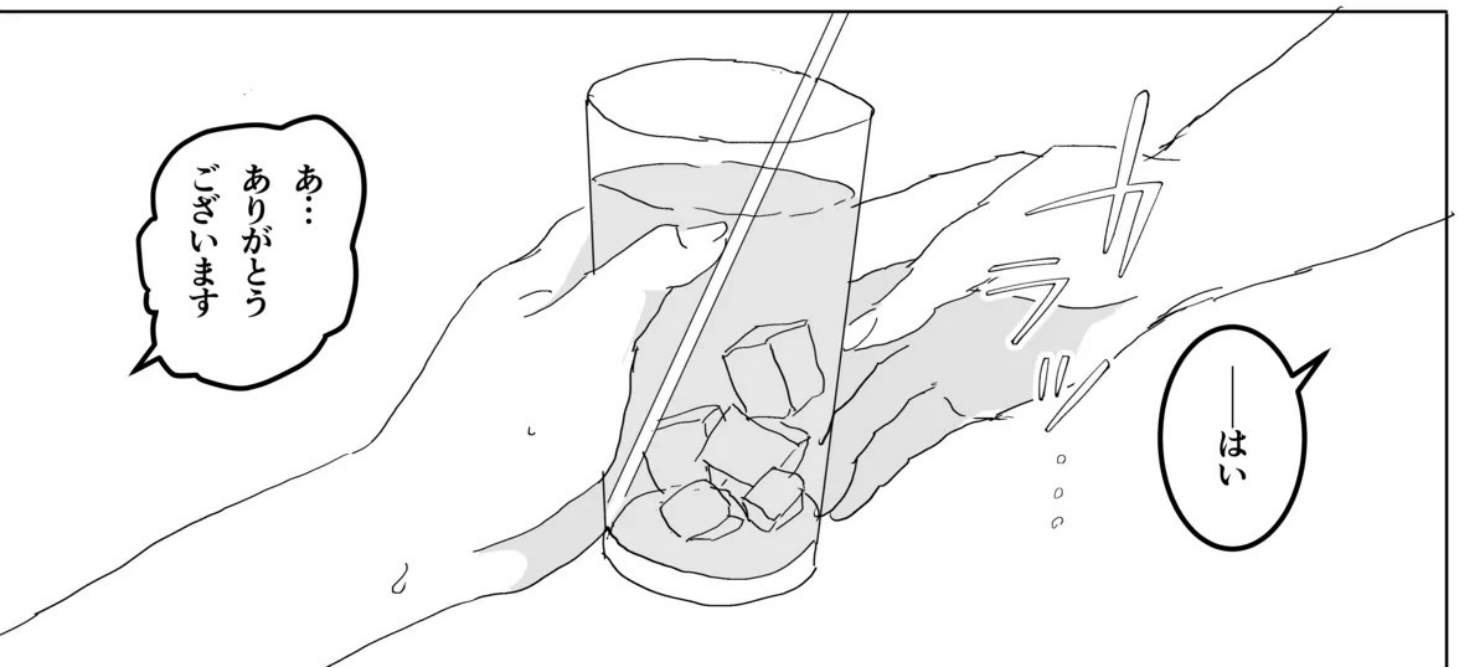
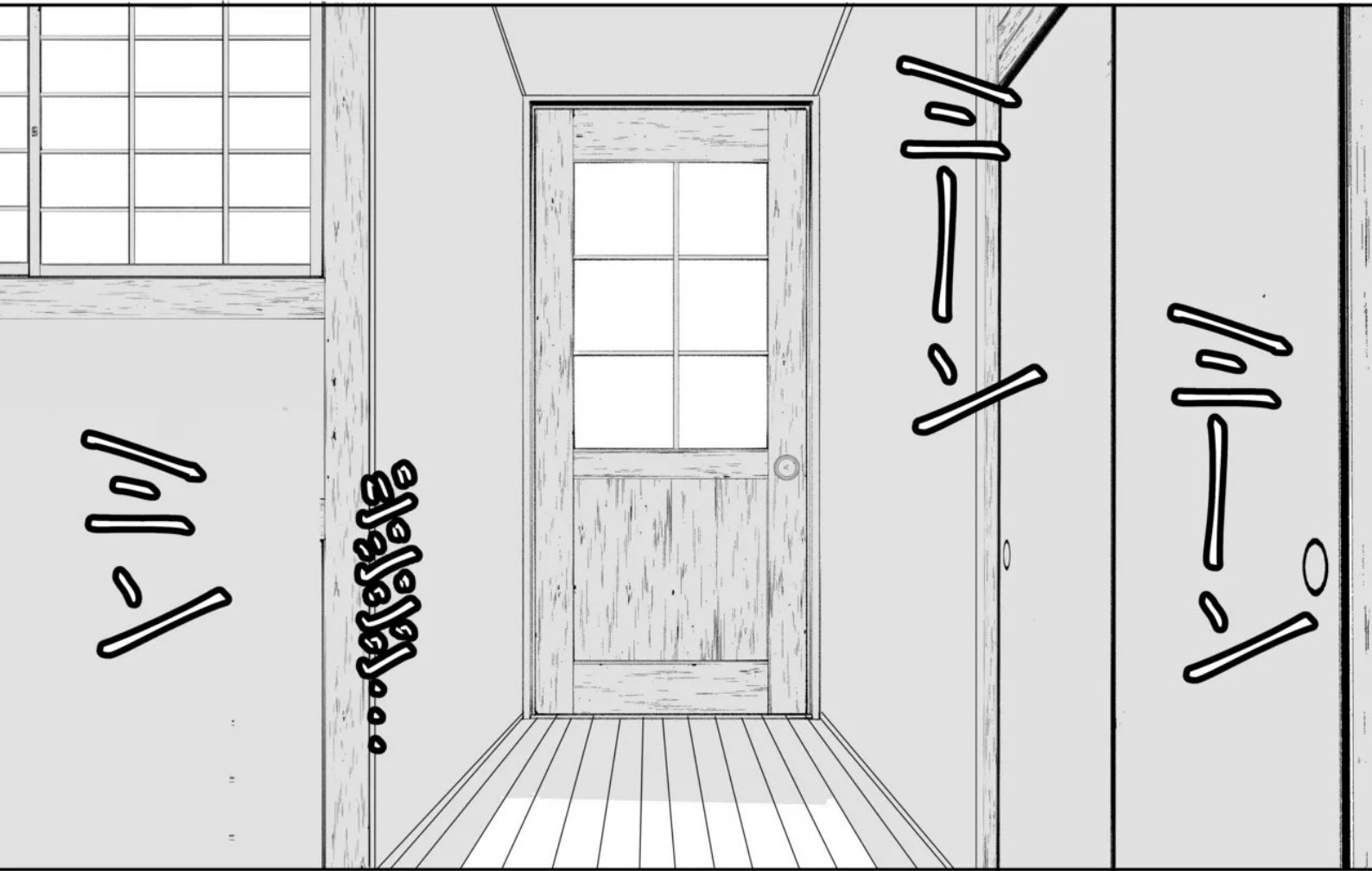
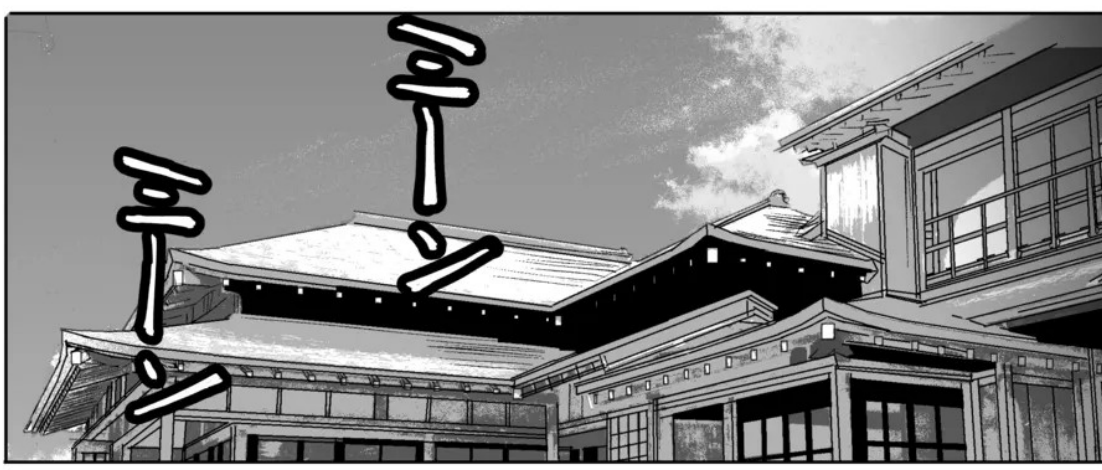
はあ...

ドキ...

...ごめんなさい

これには
理由があつて

ぎゅっ...



にしても…

最近の子は
手の込んだことを
するのね

—二人の引き—

ぼ…
僕に勇気が
なくて…

ちゃんと
あいつらに
断ってれば…

…?

カル
リュ
ッ

こっちの話…

そういうやつらに
大事なのは
しっかり言い返す事

しかし残念…
“ギミ”じゃあ
適合しなそう
だなあ…



…子供って
ほんとに
好きねえ

「幽霊屋敷とか
都市伝説とか
そういうの…」



気にしないでいいわ…
たまにあるのよ

キミみたいな子が
勝手に入ってくるのよ



………

まあ学校には
言わないであげるから

それ飲み終わったら
帰りなさいよ



——パコンパコン——

——キョコン
パコン——

良かった…
全然普通の優しい
お姉さんだった…

やっぱり
都市伝説なんて
存在しない
んだな…

おまけに
こんな綺麗な
お姉さんの…

裸…おっぱい…
見ちゃった…

お母さんより
大きい…

例えば人形の
コレクションの
趣味が人々に
入れ替わった…
みたいな



そんなこと
有るわけがないに――

あ…
そうだ…

――あの都市伝説は
僕と同じように
あの人形だらけの部屋に
入った子が人に話して…

それが面白おかしく伝わって
全然事実とは違った
噂になっちゃったんだろう





なあに？
お代わりする？

二人の引きのコマ

いえ…あの…
実は家から
人形を持って
きてて…

人形のコマ

…!!



いや！
あんな噂を
信じてたわけじゃ
ないんですけど

でもあの…部屋に
いっぱいお人形が
飾ってあったんで
好きなのかなって…



い…子…
だから

…ら
早く
脱…うか

ほら
人形…ら
また…
あげ…から



昔にお母さんに
ねだって
買って貰ったヤツ
なんですけど…

お詫びにって
思ったんですけど…
要らないですよね
こんな古いのは…



すっごく
可愛い顔
してるなって

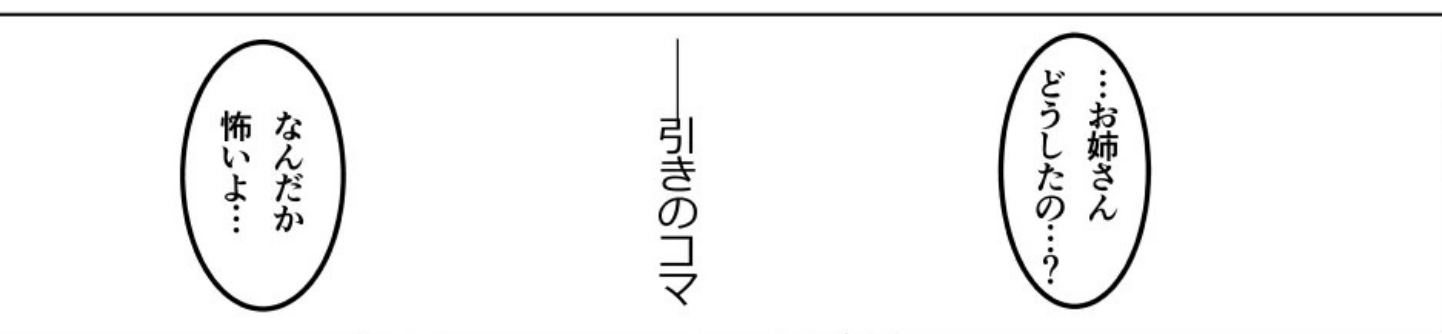
お姉さん
ほんとはずっと
ウズウズしてたの



嬉しい—



えっ？



なんだか
怖いよ...

引きのママ

...お姉さん
どうしたの...?



お姉さんが
優しく筆おろし
してあげる♡



緊張
—しないで...



くっくく

二人でエッチなこと
しよっか♡

まよどん



ふで...?



人形って...
僕はそんな
つもりじゃ...!

“良いこと”しに
来たんでしょ?

何でって...?
お人形くれた
じゃない

えっ...!?!
あのっ
何で突然...

どういふこと…？
あの部屋のお人形と
何か関係あるのかな…!?

ほら…

好きにして
いいのよ…

——この夏私は

キミの
“お人形”になる
んだから——